

山弓連

平成17年
10月発行

葦崎高校男子団体 優勝おめでとう

新聞紙上、「弓道」誌等に掲載されたとおり、8月1日から千葉県八日市場市で行われた全国高等学校総合体育大会・第五十回全国高等学校弓道大会（インターハイ）において葦崎高校男子団体（選手：服部慧太、内藤一貴、湯舟高寛、加藤大樹、五味光博、監督：標輝人）が初優勝しました。同時に技能優秀校にも選ばれ、堂々の全国制覇を成し遂げました。

二十数年以前の本県の実力を顧みると、正に隔世の感があります。県代表になって全国大会はおろか、関東レベルの大会に出場しても予選通過ができれば上々

射形・射術・体配等は他県の選手達との比較において見るに堪えない有様でした。高校におけるクラブ指導者の中で弓道の技術指導ができる人はその数が限られていたことが理由の一つにあります。幸いにして「かいじ国体」を契機に中学生段階からの選手育成が図られるようになり、高校指導者が自から技術研修や指導法研修を自主的・自発的に行うようになり、それに伴い本県高校生の弓道は急速に上達し始めました。現在では、山梨県の高校生弓道は全国的にも注目される状況にあり、今回の葦崎高校の偉業は、これまで指導に当たってこられた各校顧問教師の努力の成果でもあります。

中学生・高校生という言葉が初心者指導において、指導者如何でどれほど成長に差が生ずるかということ、ここ十数年の歩みの中に見ることが出来ます。特に今回、技能優秀校に選ばれたことは、優勝したことよりも価値あることと思えます。単に的中さえすればよしとするのではなく、射法・射技、体配ともに法に合った「正射必中、正射正中」の教を誠心誠意まもり抜いた成果として獲得した賞として、改めて敬意と賞賛の気持ちを贈ります。おめでとう。（天野会長）

全国高校総体優勝報告

葦崎高校弓道部男子が先日の全国高校総体（インターハイ）において、団体優勝・技能優秀賞の両受賞という、高校弓道を志す全ての者たちの夢を実現できたこと、またその環境を与えられたことに心より感謝しています。また今大会の成績結果に山弓連の方々を始めとする、大変多くの方に祝福され、激励の言葉を頂きました。誠にありがたく思っています。葦高弓道部

では県の伝達講習会などで山弓連の先生方が指導されていることをそのまま生徒に伝え、「正射必中」を目指して日々稽古に励んでいます。今大会で西日本の強豪校達を僅差で破ることができたのも、技能優秀に結びつく射と、普段から正顧問の大塚先生が厳しく指導されている「人格・運営」の精神、さらに応援して下さいの皆様のご理解とご協力、精神的な支えがあったことだと思います。弓道は常に的中し、常に勝つことは叶わない競技ですし、葦高弓道部は部員が少なく厳しい状況です。しかし、これからも「射心常住」の精神の元、なお一層努力していきますのでよろしくご指導お願い致します。ほんとうにありがとうございました。

平成17年8月

山梨県立葦崎高等学校

弓道部 男子監督 標輝人

準決勝 (20射)

葦崎 (山梨)	13	-	12	唐津工 (佐賀)
服部	2中		2中	北村
内藤	3中		3中	宮崎
湯舟	1中		3中	福川
加藤	3中		2中	山口
五味	4中		2中	坂本

決勝 (20射)

葦崎 (山梨)	16	-	15	君津商 (千葉)
服部	4中		3中	大島
内藤	4中		3中	本多
湯舟	1中		3中	市川
加藤	3中		3中	佐久間
五味	4中		3中	高根

大月市制51周年協賛祝賀弓道大会

平成17年 8月7日 (日) 晴れ

参加チーム25、人数・83名

今年は大月市制51周年の協賛祝賀弓道大会として行われました。大月市の大会は夏の暑い時期に施行されますが、弓道場がお寺の境内にあり、控え室は本堂の中で広く、意外と涼しく皆さん喜んで、ゆっくりとくつろぎ、よいコミュニケーションがとられたと思います。清々しい晴天となり、弓道大会には絶好のお天気でした。賞状は団体3位迄、個人3位迄、賞品は団体3位迄、個人20位迄。個人優勝が石原伊三男さん。七射でお見事でした。（大月支部、鈴木茂雄）

成績 団体

優勝	上野原市	15	佐々木強	黒部絵理	尾形喜弥彦
2位	富士市	13	小室	篠原	石原伊三男
3位	豊富村	11	上田	薬袋	若尾
個人戦	選手名	的中数	支部名		
優勝	石原伊三男	7	富士市		
2位	黒部絵理	6	上野原市	競射	
3位	佐々木強	6	上野原市	競射	
4位	持田祥太	5	都留市	競射	
5位	若尾孟夫	5	南部町	競射	
6位	石井秀夫	5	浜町	競射	
7位	坂本致英	5	富士吉田市	競射	
8位	三浦孝一	5	富士吉田市	競射	
9位	芦田直美	5	浜町	競射	
10位	小泉昌未	5	大月市	競射	

いきいき山梨ねんりんピック弓道大会

平成17年9月11日(日)

参加人数・50名 申込 70名

「年毎に、ねんりんピックに参加される人数が増加してきています、まさに高齢化社会を象徴しています、山弓連も皆様が主体となって運営されて行くことになり、ますますの活躍を希望いたします」の会長挨拶があり、生き生きとした中にも、年輪を重ねた、重厚な弓道大会が行われました。

射侯：4つ矢3回 計12射 個人選

以下成績

優勝・宮下貞男	8中	競射○
2位・伊藤正巳	8中	× 遠近
3位・土橋 亨	8中	× 遠近

八月の審査報告 審査部長 佐野辰巳

段級位	受審者数	種別	合格者数
査定	11	2級	0
査定		1級	7
査定		初段	4
初段	22		13
二段	32		16
三段	12		6
四段	4		1
合計	81		47

- 1、学科でいつも出題の内容を間違う人が多いので気を付けて下さい
- 2、術科について、低段者の中でよい指導者の先生がいる所は素晴らしい射をする人が目立ち今後

が楽しみです。

- 3、高段者では、的中を意識しすぎて気合の離れが出来なく、失敗する人が多く見受けられました。
- 4、一番大切なことは、大三で釣り合いの取れた引き始めがポイントです。

第58回 山梨県体育祭り弓道競技

平成17年9月18日(日) 会場 小瀬武道館弓道場

南アルプス(男子) 堂々2連覇!!

市町村合併により、特に市の部はチーム数が増加し、し烈の戦いとなった中で、南アルプス(男子)の2連覇は堂々とした成績であった。

市の部

(男子団体) 40射 (女子団体) 24射

1位 南アルプス	26	上野原	15
2位 富士吉田	23	南アルプス	13(競射)
3位 大月	22	甲府	13(競射)

町の部

(男子団体) 24射 (女子団体) 24射

1位 南部	14	増穂	8
2位 玉穂	13	勝沼	5(競射)
3位 昭和	12	身延	5(競射)

市の部

(男子個人) 8射 (女子個人) 8射

1位 山下弘行(山梨)	7競射	黒部絵里(上野原)	8
2位 斎藤勝利(富士吉田)	7競射	佐藤あゆみ(甲府)	6
3位 白須吉人(富士吉田)	7競射	今沢恵子(塩山)	5

町の部

(男子個人) 8射 (女子個人) 8射

1位 佐野茂文(南部)	6	大川文字(増穂)	4
2位 青島 勉(玉穂)	6	高野光子(身延)	3
3位 藤原正徳(三珠)	5	志村茂美(増穂)	2

村の部

(男子団体) 24射 (女子団体) 24射

1位 豊富	10	豊富	8
村の部(男子個人) 8射		(女子個人) 8射	
1位 有泉 寛(豊富)	4	中沢聡美(豊富)	5

(全体的中数同中の場合は、競射による)

編集後記

今回は、韮崎高校の快挙をメインに掲載し、紙面の多くを占める結果となり、記事数としては少なくなっていますが、内容としては、充実したものと自負しております、実は、編者は、韮高の出身で、いささかひいき目の編集したことをお許しいただきたいと思ひます。

記事寄稿連絡先・新藤・tel. fax055-252-1938

メール・kshin-05@mx2.nns.ne.jp